

2011年電波伝搬実験

d e J A 1 U P E

何気なく目覚まし時計に目を遣った。ヤバイ！ 寝坊した。時間は既に6時半を回っていた。4時にセットしていた時計を無意識にリセットして寝込んでしまったらしい。これでは7時からの予備実験には到底無理。せめて、9時からの本番実験には間に合わせないと。幸い、必要なものは昨日車に放り込んでいたので、15分後には車を走らせることが出来た。途中、コンビニでパンとコーヒーを仕入れ、昨夜からの激しい雨の中、目的地、箱根大観山に向かった。

ターンパイク小田原管理事務所に飛び込んだ。

「大観山駐車場で無線をやりたいので、手続きにきました。」

「ああ、其処はもう他の人がやっていますよ」と、つれない返事がかえってきた。仕方なく手続きを辞め、とにかく大観山に向かった。僅かな望みをかけて、.....

雨中の中、数本のアンテナが立っていた。

私は近づき、「おはようございます、私は、50.240モービルグループのJ A 1 U P Eと言います。今日は最悪のコンディションですね。」

「ああ、50.240はよく知っています。私はQRPで特別記念局の8 J 1 V L Pです」

「今日は電波伝搬実験で来たのですがいつもの場所を先を起こされて残念です」

「私の方はオールバンドで出ますので、どうぞ伝搬実験をやって下さい」との事。礼を言い、50メートル離れた所に半固定する。

8：20分、早速電波発射？

すかさず、J R 2 C T R 東山さんと56～57で繋がる。続けて、J A 9 E B S 谷原さんとも。ただ、21～31と弱く、良い場所を探す為移動するとの事であった。0エリア移動のJ J 1 S X A 池さんは、全く入感無く、9時からの本番に期待をかける。1エリア移動局は全て入感した。

9：00分 電波伝搬実験開始した。コントロール局のJ A 1 W O B 斎藤さんの移動地からは西の方が厳しいとの事で、私を手伝いをさせて戴いた。J A 9 E B S 谷原さんの信号が56で入ってきた。相変わらずJ J 1 S X A 池さんが入感無く、この場所から0エリアは難しい事は判っていたがヤッパリ残念だ。

結果として、他エリアから参加されたJ A 9 E B S 谷原さんと初めて交信する事が出来、意義のある電波伝搬実験で有った。

最後に、このバンド使用に協力して戴いた、QRPで特別記念局8 J 1 V L PのJ F 6 L I U / 1 富樫OM及びもう一人のオペレータ局に感謝します。